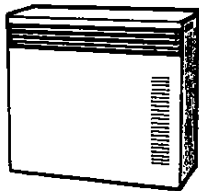
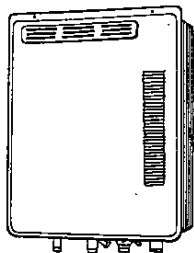


ガス湯沸器

〈瞬間式・セントラルタイプ〉

33-990/991/992/993/994/985/986/987/988型

型式名 GQ-321WQ
GQ-321R Q
GQ-321WQ-T
GQ-321WQ-TB
GQ-321WQ-FF
GQ-241WQ
GQ-241WQ-T
GQ-241WQ-TB
GQ-241WQ-FF



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買い求めの販売店
にお問い合わせください。

特長・機能の紹介

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス湯沸器(瞬間式)をお求めいただき、ありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

●ごあいさつ・もくじ	1
●特長・機能の紹介	2
●必ずお守りください	4
●各部の名まえと扱い方	8
●初めてお使いいただくときは	13
●使用方法	14
●凍結予防方法	22
●点検・お手入れ	26
●故障かな?と思ったら	27
●仕様	30
●寸法図	32
●保管とアフターサービス	42

1

給湯能力が大きくシャワー
と他栓の同時使用も快適で
す。

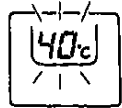
又給湯せんを開くとすぐ
にお湯が出る即湯機能付です。

……18ページをごらんください



2

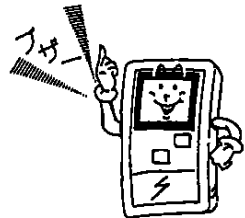
給湯の温度や時刻がひと目
でわかるデジタル表示にな
りました。



3

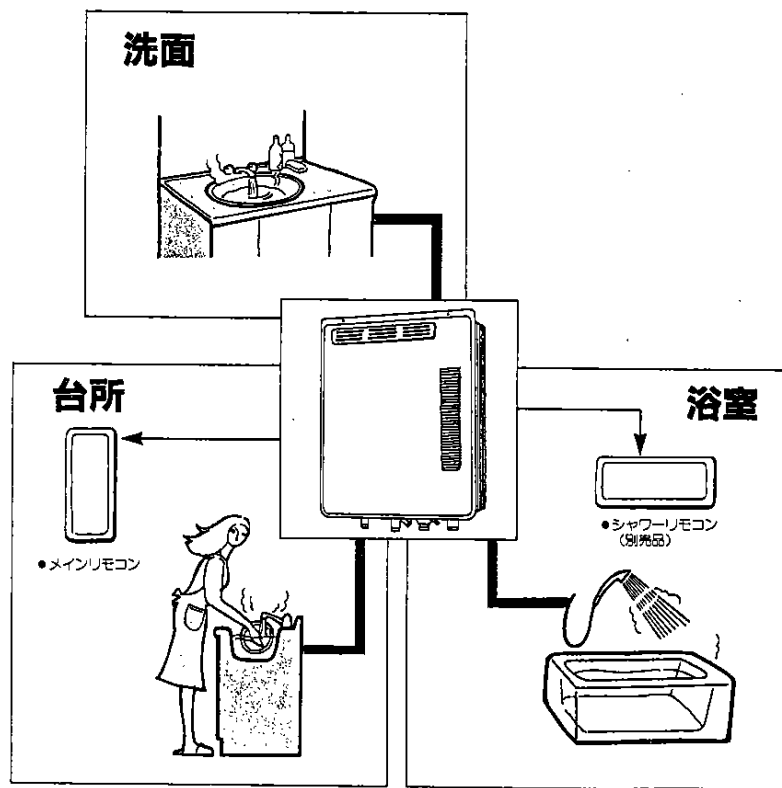
お風呂等への蛇口からの出
湯量をブザーでお知らせし
ます。

……18ページをごらんください



＜即湯機能付＞ガス瞬間湯沸器

スイッチポン！で、ゆとりが生まれます。



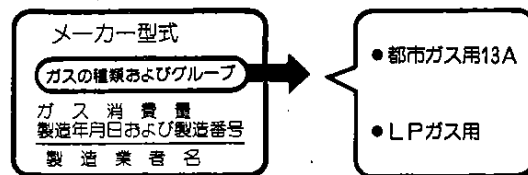
必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

●使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。
器具本体の正面または側面にはってある銘板（ラベル）に表示してあるガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。

（銘板）



- ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

●使用電源についてのご注意

- 電源の電圧と周波数を確かめてください。
この器具はAC100V、60ヘルツ用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

●用途についてのご注意

- 給湯及びシャワー以外の用途には使用しないでください。

●器具設置についてのご注意

- 器具の設置・工事は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

必ずお守りください

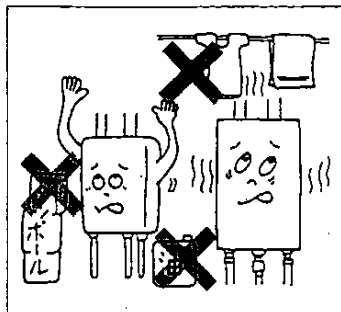
●使用上のご注意

ガス漏れ予防

- 使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中にガスのにおいや、不快なおいがないかときどき確かめてください。

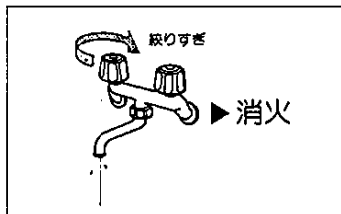
火災予防

- 器具の上やそばに燃えやすいもの（紙、洗たく物、揮発油など）を絶対においだり近づけたりしないでください。
- 排気口の上にタオル、ふきんなどをのせないでください。
不完全燃焼や異常過熱の原因になります。



出湯についてのご注意

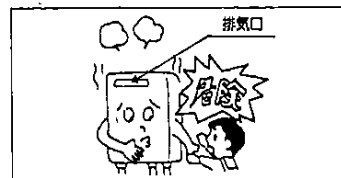
- 湯量を絞らずにすぎますと、消火しお湯になりません。
- シャワーを使用されるときは、手で湯温を確認してからお使いください。
- 台所と浴室などで同時に使用しますと、湯量が少なくなったり、湯温が変化することがあります。



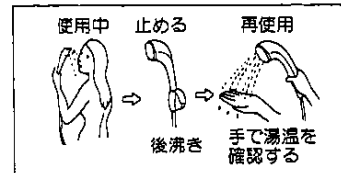
必ずお守りください

やけどのご注意

- ご使用中および使用後しばらくは、排気口とその周辺は熱くなりますので、手をふれたりしないでください。特に、小さなお子様がいる家庭はご注意ください。

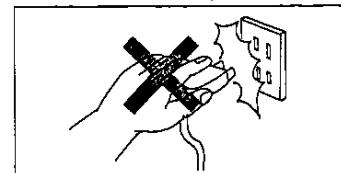


- シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは器具の後洗きによって一瞬熱い湯がでることがありますので、ご注意ください。



ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止してガス元せんを閉じ、お買い求めの販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。
(絶対に使用しないでください)
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど、しないでください。



凍結についてのご注意

- 冬期には器具内の水が凍って器具が破損することがあります。
凍結のおそれのある期間は22ページの「凍結予防方法」にしたがって処置をしてください。

凍結したとき

- ①器具や配管が破損しますと高額な修理費がかかります。(有料)
- ②凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- ③再使用の場合は、凍結がとけた後全ての給湯せんから水が出ることを確認し、器具及び配管から水漏れがないことを確認後、14ページ「使用方法」の項以下の操作を行なってください。

必ずお守りください

異常時の処置

- 異常燃焼、臭気、異常音などを感じたときや、地震、火災のときは、あわてず次の処置をし、お買い求めの販売店またはお近くの大阪ガス支社に連絡してください。

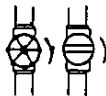
①給湯せんをしめる。



②運転スイッチを「切」にする。
(又は電源プラグをコンセントから抜く)

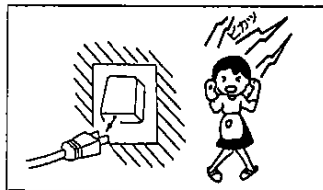


③給水元せん・ガス元せんとをしめる。



雷雨時のご注意

- 近くで雷の音が聞えてきたときは、雷雨時の電子部品の破損を防止するため、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。
(電源コードが挿込まれている場合は、元のブレーカーで切ってください)
- 雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



日常の点検・手入れ

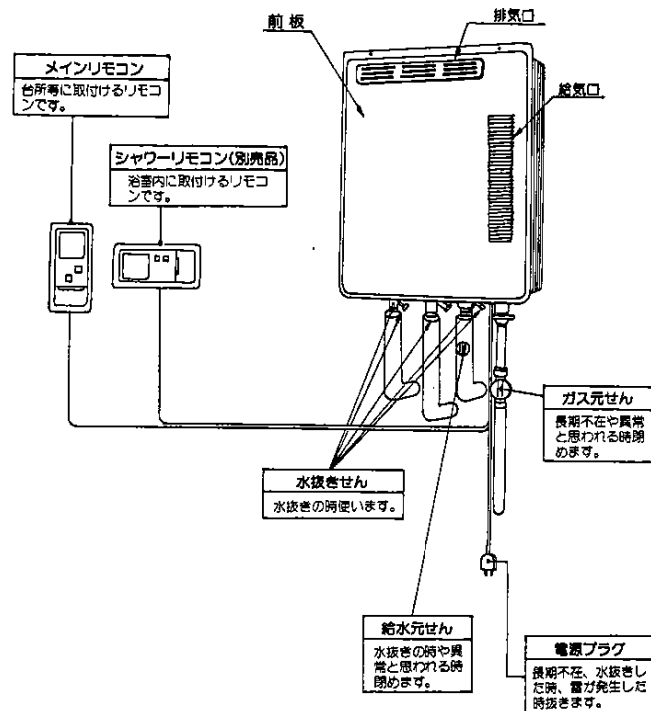
- 日常の点検、手入れをしてください。(詳しくは28ページをごらんください)
- 故障又は破損したと思われるときは使用しないでください。
このとき、ご自分で修理なさらずお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

飲用にお使いのとき

- 器具内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

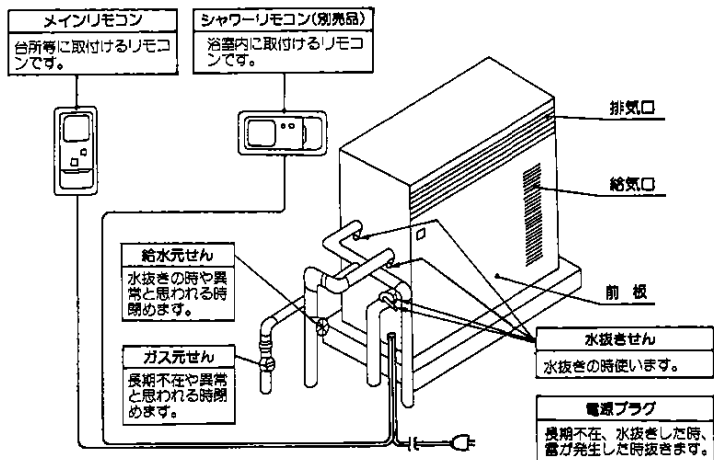
各部の名まえと扱いかた

- 器具本体 33-990型・992型・993型・994型・985型・986型・987型・988型
(イラストは33-990型・985型の例です。)



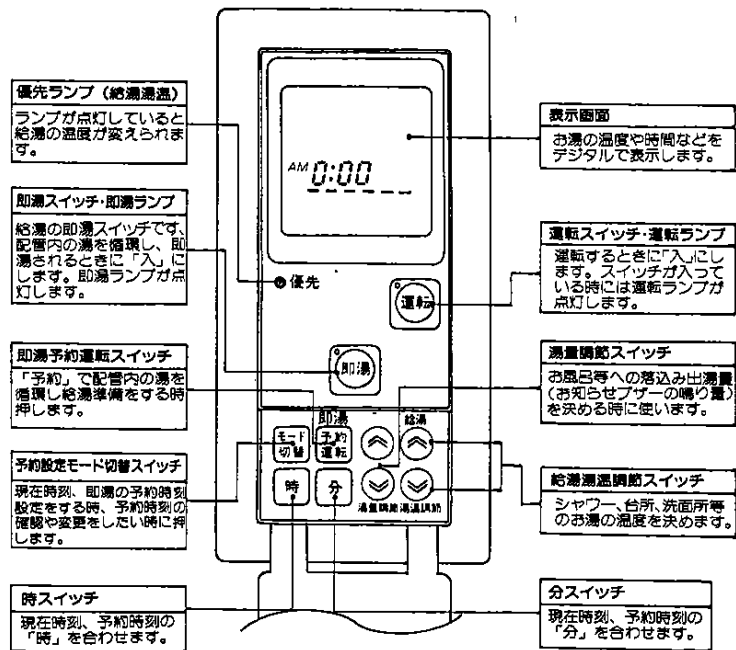
各部の名まえと扱いかた

●器具本体 33-991型



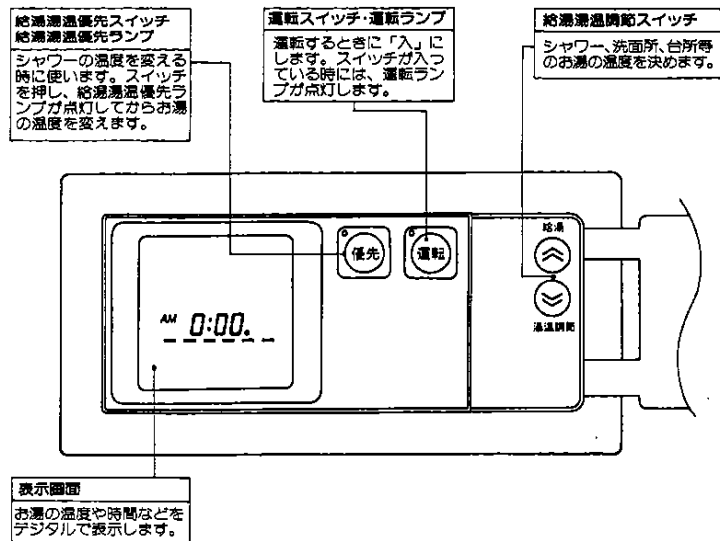
各部の名まえと扱いかた

●メインリモコン 〈台所などに取り付けるリモコン〉



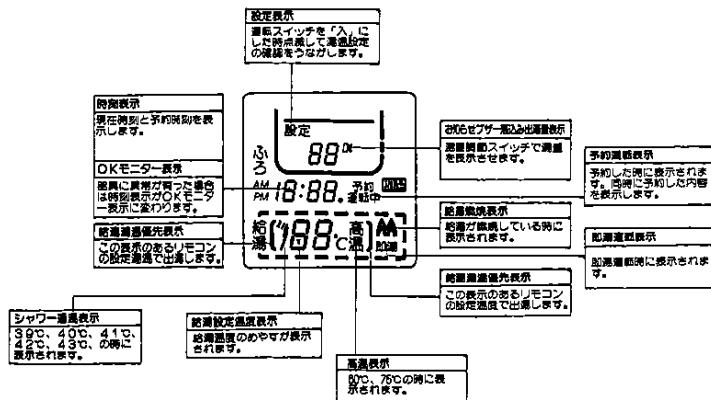
各部の名まえと扱いかた

●シャワーリモコン (お風呂に取り付けるリモコン) (別売品)



各部の名まえと扱いかた

●画面表示

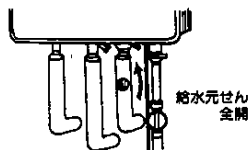


●上記画面表示は説明のため、すべて表示したものです。実際の運転のときは該当部分が表示されます。

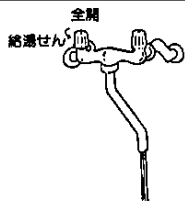
初めてお使いいただくときは…

●ご使用前の準備と確認

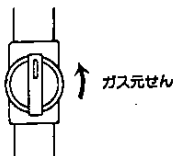
1 給水元せんを全開にします



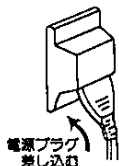
2 給湯せんを開け、水の出ることを確認してから閉めます



3 ガス元せんを全開にします

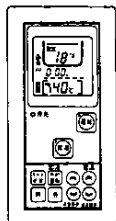


4 電源プラグ(器具の周辺にあります)をコンセントに差し込みます



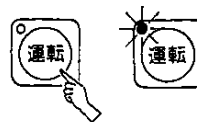
5 「運転」スイッチを押し「入」状態にします

- 運転ランプが点灯します。
- 表示画面は図のように表示します。
- 電源投入時には、お湯の温度は40℃に設定してあります。



使用方法・給湯・シャワー

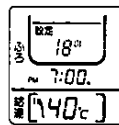
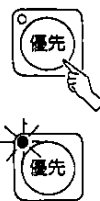
1 運転ランプが点灯していることを確かめます



●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

2 給湯湯温調節スイッチを押して温度を調節します

●電源投入時は「40℃」になっています。



★シャワーリモコン(別売)でシャワーの温度を調節する場合は、給湯湯温優先ランプの点灯を確認してください。給湯湯温優先ランプが点灯していない場合は、給湯湯温優先スイッチを押し、給湯湯温優先ランプの点灯を確認してから、湯温設定してください。

★メインリモコンとシャワーリモコンで温度設定が異なっていると、どちらのリモコンで運転スイッチを入れるかによって出てくるお湯の温度が変わります。

1. たとえばメインリモコンで、60℃に設定するとリモコンの画面は右のようになり、約60℃のお湯が出てきます。

(メインリモコン) (シャワーリモコン)
湯温調節 ⊕

給湯 [60℃] 湯温 60℃

2. 次に、シャワーリモコンで42℃に設定すると、画面は右のように変わり、約42℃のお湯が出てきます。

湯温調節 ⊖
給湯 [42℃] 湯温 [42℃]

3. この状態で運転スイッチを「切」にして、次にご使用になる時

4. メインリモコンの運転スイッチを「入」にした場合の給湯温度は

(メインリモコン) (シャワーリモコン)



給湯 [60℃]

シャワーリモコンの運転スイッチを「入」にした場合の給湯温度は

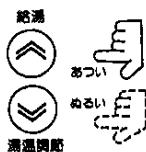
(メインリモコン) (シャワーリモコン)



給湯 [42℃]



●この場合、シャワーを浴びると危険です。
●1.で40℃に設定していた場合も60℃に強制的に切り替わります。



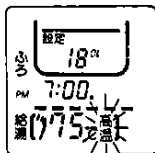
- 温度の調節は38～46℃まで一度押すと1℃ずつそれ以上は50℃、60℃、75℃の表示ができます。温度表示は目安です。

あとはシャワーなどをお使いになると、設定した温度のお湯が出ます。

★シャワーの温度はこのスイッチで決まります。リモコンの表示画面の「給湯」側に、設定した温度が表示されます。シャワー運転開始時、38℃～43℃には「 \downarrow 」マークが出ます。



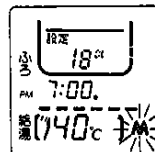
【注意】
80℃、75℃の時は「高温」という文字が点滅して注意を促します。
(シャワー使用中温度を変えるとやけど等)
非常に危険です。



3 給湯せんを開けます

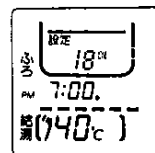
- 画面の給湯部に「 \downarrow 」が表示され、お湯が出ます。

- 使い始めは給湯配管内の水が流れ出すまでしばらくお湯が出ません。
- 給湯せんを2ヶ所以上で同時使用されますとぬるくなったり湯量が少なくなることがあります。
- ご使用後すぐに、再度お使いになるときは湯温が不安定になることがあります。シャワーで使用される時は手で湯温を確かめてからご使用ください。



4 給湯せんを閉めます

- パナが消火し、画面の給湯部の「 \downarrow 」が消えます。



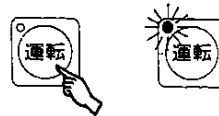
ご注意

- 水圧などにより出湯量が少なくなる場合があります。
- 停電後または、電源プラグを抜き差ししたあとは温度設定は「40℃」に戻ります。

● 湯量調節のしかた

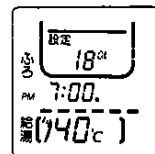
- メインリモコンの湯量調節スイッチは主にお風呂への落としこみ時に使用でき、落としこみ出湯量を設定し、給湯せん(蛇口)を開ければ、あとは設定量になるトプザーでお知らせします。プザーが鳴ると給湯せん(蛇口)を開けてください。

1 運転ランプが点灯していることを確かめます



- 運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

2 お風呂等への落としこみ出湯量(お知らせプザーの鳴る湯量)を調節します。



- メインリモコンのふたを開けて湯量調節スイッチで落としこみ出湯量(お知らせプザーの鳴る湯量)を決めます。
- 湯量設定は、40-80-120-140-160-180-200-220-250-300-350-400-500-700-900-980℃で変化します。(980℃の表示の場合は、プザーは鳴りません)
- 湯量調節スイッチを押すと最初180℃が表示されます。(約5秒間表示します)
- 設定した湯量を確保したい場合は湯量調節スイッチを押すと5秒間表示され、確認ができます。

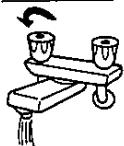
注意

★給湯せん(蛇口)を開ける前には必ず設定湯量の確認(変更したい時は変更する)をしてから、給湯せん(蛇口)を開けてください。

★給湯・シャワー使用中は湯量調節をしないでください。使用中に調節しますと表示はかわりますが設定湯量は変わりません。

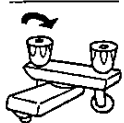
3 お風呂等への落込み用の給湯せん(蛇口)を開けます

給湯せんをあける



4 プザーが鳴ると給湯せん(蛇口)を閉めます

給湯せんをしめる



★出湯量は、完了をお知らせするだけで、プザーが鳴れば給湯せん(蛇口)を閉めてください。

注意

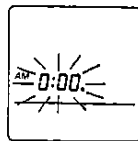
★お風呂等へ落込み中に台所等で使用すると、お風呂の出湯量(お知らせプザーの鳴る湯量)が台所等で使用した分だけ少なくなります。

使用方法・時刻設定

★停電後や、電源(コンセント)を抜き差ししたり、ブレーカを「切」「入」した後は、0:00の表示に戻りますので再度時刻を合わせる必要があります。

★メインリモコンのふたを開けて操作します。

1 モード切替スイッチを押します



●スイッチを押すと、画面の時刻表示が点滅します。

2 時 分スイッチで、現在時刻を合わせます



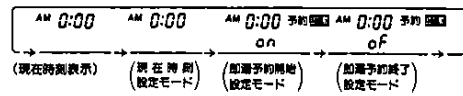
●時分スイッチを押しながら、現在時刻を画面に表示します。押し続けると、連続的に数字が変わりますのでご注意ください。

★AM(午前)とPM(午後)を間違えないように！

3 10秒後、点滅が止まります

●モード切替スイッチを押すごとに、モードが変わります。各設定モードにおいて時分スイッチを押して、それぞれの時刻(現在時刻あるいは予約時刻)を設定できます。

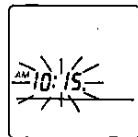
●表示画面の時刻の点滅が10秒後に自動的に止まりセット完了です。自動的に現在時刻表示モードとなります。この時予約設定された予約は有効です。



3回繰り返されます。

4 時刻合わせができました

●時分表示は、あわせてから約10秒後、自動的に点滅が止まります。

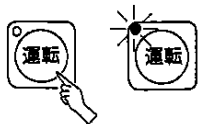


使用方法・即湯運転のしかた

●「即湯運転」とは

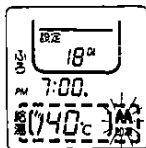
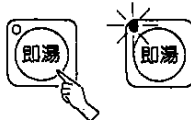
給湯配管内の温度が下がったら、自動的に配管内をあたため、次に給湯（シャワー）を使用するときすぐに設定温度の湯が出ます。「予約運転中」の表示がある場合でも即湯運転はできます。

1 運転ランプが点灯していることを確かめます



●運転ランプが点灯していないときには、運転スイッチを押して、「運転」状態にします。

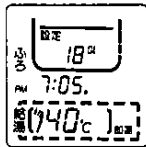
2 メインリモコンの即湯スイッチを押します



- 即湯スイッチのランプが点灯します。
- 表示画面は図のように表示します。
- 即湯運転時の給湯温度の目安は、給湯表示温度です。ただし、75°Cの表示の時のみ60°Cの設定になります。
- 表示している温度と給湯温度は配管の長さや外気温等により必ずしも一致しません。目安としてお使いください。
- 即湯スイッチを押した場合には、給湯せんを開けなくても（**AA**）表示が出る場合がありますが、異常ではありません。ただし、給湯使用後3分間は（**AA**）表示は出ません。

3 給湯配管内の温度が設定温度になります

- 表示画面は図のように表示します。
- 給湯配管内の温度が設定温度になるまでの時間は、給湯温度・施工条件により変わります。
- 給湯配管内の温度が下がったら、自動的にあたためる保温機能がはたらきます。即湯スイッチを押している時は常に保温機能がはたらいています。



4 メインリモコンの即湯スイッチを押し「切」にします

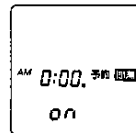
- 即湯運転を停止する場合はメインリモコンの即湯スイッチを押して「切」にしてください。

ご注意 ★設定温度にならないうちに給湯せんを開けると、ぬるいお湯が出ます。

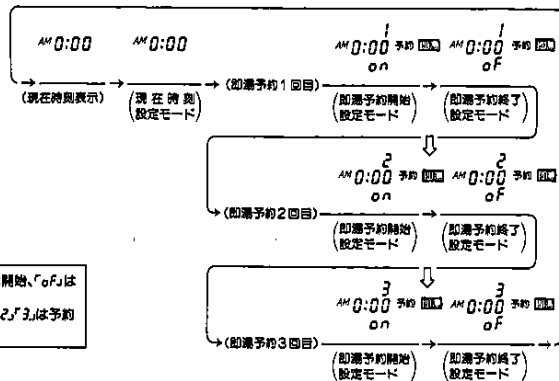
使用方法・即湯運転予約のしかた

- ご注意 / ★現在時刻が合っているか確認してください。
 合っていない場合は、18ページを参照して現在時刻を合わせてください。
 ★即湯運転は3回まで予約できます。予約は運転開始→運転終了の順で3回行ないます。

1 メインリモコンのふたを開け モード切替スイッチを押します



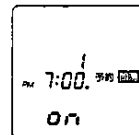
- スイッチを押すと、画面の時刻表示が点滅します。
- モード切替スイッチを押すことに、モードが次のようになります。



- 右の説明中、「on」は開始、「of」は終了の意味です。
- 時刻表示の上の「1」「2」「3」は予約回数を示します。

2 運転開始予約 時 分スイッチを押し、運転開始時刻を合わせます

（モード切替スイッチを押してから10秒以内に「時」分」スイッチを押し始めないと現在時刻に戻ります。



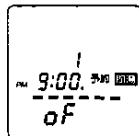
- 即湯の準備をはじめたい時刻を時 分スイッチを押しながら、画面に表示します。
- 押し続けると、過剰的に数字が変わりますのでご注意ください。
- AM（午前）とPM（午後）を間違えないようご注意ください。

- 即湯の準備をはじめたい時刻が画面に表示されました。

3

運転終了予約

時 分スイッチを押し、運転終了時刻を合わせます



- 即湯の準備を終了したい時刻を 時 分 スイッチを押しながら、画面に表示します。
- 押し続けると、連続的に数字が変わりますのでご注意ください。
- ★ AM (午前) と PM (午後) を間違えないようご注意ください。

● 即湯の準備を終了したい時刻が画面に表示されました。

4

②③を繰り返し、2回目、3回目の予約時刻を合わせます。

- 2回目、3回目の即湯運転が不要の場合は、運転開始時刻と運転終了時刻を同じ時刻に合わせます。

5

即湯予約運転スイッチを押します



- 画面に④で決めた時刻が3回分表示され、その後、現在時刻に突ると同時に「予約運転中」の表示がでます。
- 予約が完了しました。あとは決めた時刻に自動的に配管内のお湯（水）を循環しはじめ保温し、決めた時刻にお湯の循環を終了します。
- 「予約」「運転中」の表示が出ていることを確認してください。
- ★ 予約運転スイッチを一度入れると、予約した時刻に毎日、即湯運転が自動的に行なわれます。

★ 予約運転中の循環保温温度の目安は、給湯表示温度となります。ただし、75℃の表示のときのみ80℃の設定になります。

★ 予約時刻の確認
モード切替スイッチを押すと、画面に予約した時刻が1回目、2回目、3回目の順に3秒間ずつ表示されます。

★ 予約時刻の変更
即湯予約運転中に予約時刻を変更したいときは、即湯予約運転スイッチを押して、予約の取り消しを行なった後、再度①・②・③・④の順で予約してください。

★ 予約の取り消し
予約運転を中止したいときは、予約運転スイッチを再度押してください。「予約運転中」の表示が消え、予約がキャンセルされます。（毎日自動的に行なわれる即湯運転予約もキャンセルされます。）

使用方法・凍結予防方法

冬期は給水・給湯配管の水が凍結し破損事故が起ることがあります。このような事故を防止するため、次のような処置をお取りください。

●凍結予防ヒーターによる方法

- この器具は、外気温がさがってくると自動的に凍結予防ヒーターが器具内を保温します。
- この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりますので、ご注意ください。
- ※ 配管部分の凍結まで予防できませんので、必ず保温材を巻きつけてください。

●ポンプ自動運転

- この器具には外気温がさがってくると自動的にポンプが運転し即湯回路の凍結を予防する装置を組み込んでいます。
- この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりますので、ご注意ください。

●通水による方法

- この場合は器具本体だけでなく、給水給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。
- ① 運転スイッチを「切」にし、ガスの元せんをしめる。（電源プラグは抜かないでください。）
- ② 給湯せんをあげ1分間に約200cc以上（牛乳ビン1本くらい）（特に寒い日は多目）を流してください。
- ※ 流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量をご確認ください。

●器具内の水を抜く方法

入居前や長期不在の場合は必ず行なってください。また外気温が極端に低くなる場合もこの方法をおとりください。

●33-990・992・993・994・985・986・987・988型の場合

(給湯側)

- ①室内側のリモコンの運転スイッチを押して、運転ランプの点灯を確認してください。
 - ②ガスの元せん①をしめてください。
 - ③給湯せんをあげ、1分間程度そのままにしたのち給湯せんをしめてください。
(この時、リモコンの画面にOKモニターE06が点滅しますがそのままにしてください)
 - ④室内側のリモコンの運転スイッチを押して、「切」にして、その後電源プラグを抜いてください。
 - ⑤給水元せん②をしめてください。
 - ⑥すべての給湯せんを全開にしてください。
 - ⑦水抜きせん③④⑤⑥⑦を左にまわしてあげてください。
この時③④⑤は完全にほずしてください。
-

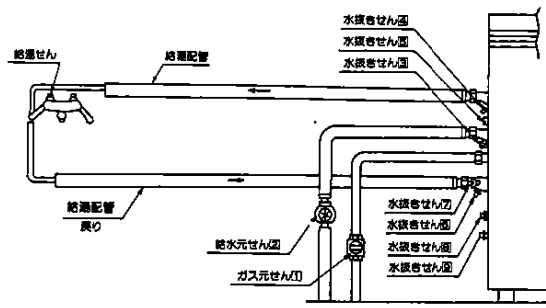
●以上の操作で器具内の水は排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。再度使用されるときは、25ページの手順で試運転を行なってください。

(ご注意)

●水抜きせんを左にまわしてあげる場合、水抜きせんから水が出ますので容器等で水を受けてください。特に集合住宅の片部下設置やパイプシャフト(ガス・水道メーターおよび配管)内設置などの場合は必ず行なってください。

●33-991型の場合

- ①室内側のリモコンの運転スイッチを押して、運転ランプの点灯を確認してください。
- ②ガスの元せん①をしめてください。
- ③給湯せんをあげ、1分間程度そのままにしたのち給湯せんをしめてください。
(この時、リモコンの画面にOKモニターE06が点滅しますがそのままにしてください)
- ④室内側のリモコンの運転スイッチを押して、「切」にして、その後電源プラグを抜いてください。
- ⑤給水元せん②をしめてください。
- ⑥すべての給湯せんを全開にしてください。
- ⑦水抜きせん③④⑤⑥⑦を左にまわしてあげてください。
この時③④⑤は完全にほずしてください。



●以上の操作で器具内の水は排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。再度使用されるときは、25ページの手順で試運転を行なってください。

●再使用する場合

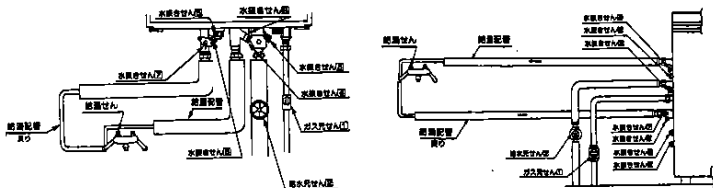
※試運転時又は器具内の水抜きを行なった場合は、必ず次の手順で配管内のエア抜きと即湯運転の試運転を行なってください。

●給湯配管のエア抜き

- ①器具下部のすべての水抜きせん(5ヶ所)をしめてください。
- ②すべての給湯せんをしめてください。
- ③給水元せん②をあげすべての給湯せんから完全にエアが抜けるのを確認して、給湯せんをしめてください。
- ④給湯配管の戻り側の水抜きせん④・⑤を開けて完全にエアが抜けるのを確認してください。

●即湯運転の試運転

- ①電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ②ガスの元せん①を開けてください。
- ③室内側のリモコンの運転スイッチを押してください。
- ④リモコンの即湯スイッチを押して燃焼表示(▲)が出ることを確認してください。燃焼表示(▲)が出ない場合はエア抜きが不十分ですので、エア抜きを再度行なってください。



※現場施工の状況により、「凍結予防ヒーターによる方法」や「器具内の水を抜く方法」では、配管部分の凍結まで防止できない場合がありますので、必ず保温材を巻くなどの処置をしてください。

点検・お手入れ

●点検・手入れの際のご注意

- 器具を安全、快適に、ご使用いただくために日常の点検・手入れを必ず行なってください。
- 点検・手入れの前には必ずガス元せんを閉じ、運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行なってください。
- 器具及びリモコンはフタを開けないでください。(故障の原因になりますので絶対に分解しないでください)

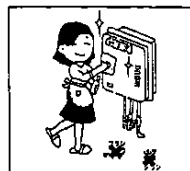
●点検

- 器具の上や近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものを置いていませんか？
- 排気口や給気口をふさいでいませんか？

●お手入れ

●外装の掃除

やわらかい布に中性洗剤を付けて、軽く拭いてください。
(タワシやブラシなどごさらないよう注意してください)



●リモコンの掃除

★リモコンの表面が汚れた時は、十分水を絞った布で拭いてください。(かわいた布で拭いた場合、液晶部が濡れることがあります。故障ではありません。放置しておきますともとの状態に戻ります。)



★リモコンの掃除にはベンジンや油溶系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。



点検お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は運転スイッチを「入」にして給湯せんを開いて器具が正常に作動しているが確認してください。万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときはお買い求めの販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。

定期点検のおすすめ

- 器具のご使用に支障がなくても、2～3年に1回ぐらいバーナや各部の作動が「正常。かどうか定期点検をするのが、安全で長期間使用いただくための「ひけつ」です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

ご使用中に普段と違った状態になったときや、不具合が生じたときは下記の処置を行ない、それでも直らないときは、ただちに使用を中止してお買い求めの販売店または、大阪ガス支社へ連絡してください。

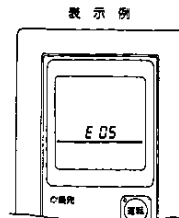
原因	現象						処置方法	お 告 げ の 方 法	販 売 店 ま た は 大 阪 ガ ス 支 社
	給湯元栓が閉まっている	給湯元栓が閉まっている	給湯元栓が閉まっている	給湯元栓が閉まっている	給湯元栓が閉まっている	給湯元栓が閉まっている			
電源プラグがはずれている	○	○					プラグをコンセントに差し込む	*	
ガス元栓の開き不十分		○	○	○		○	ガス元栓を全開にする	*	
給湯元栓の開き不十分		○	○	○	○	○	給湯元栓を全開にする	*	
配管内に空気が残っている		○	○			○	点火操作を繰り返す	*	
水ストレーナの詰まり		○	○	○	○	○	詰まりを除去する	*	
断水している		○				○	給湯使用をいったん中止する	*	
凍結している		○				○	解凍するまで使用を中止する	*	
給気口・バーナ・炎口・熱交換器・ノズルの目づまり		○	○	○		○	点検を依頼する	*	
安全装置が作動		○	○			○	点検を依頼する (戻り作動する場合)	*	
電気製品の故障	○	○	○	○	○	○	点検を依頼する	*	
停電	○	○	○			○	再通電するまで待つ	*	
シャワーリモコンの優先スイッチの「入」「切」が適切でない	○			○	○		シャワーリモコンの優先スイッチの「入」「切」を正しく戻し、湯温調節スイッチで好みの温度にする	*	

処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

故障かな?と思ったら

●OKモニターの表示をお調べください。

この器具は60分以上連続給湯すると、燃焼が停止し、OKモニター「E05」を表示します。この時は、いったん運転スイッチを切り、数秒待った後、再び運転スイッチを「入」にします。



表示	内 容	対 処
E01	給湯入水温度センサー系統の不具合	*
E02	給湯出湯温度センサー系統の不具合	*
E03	給湯側炎（燃焼）検出系統の不具合	*
E05	給湯60分以上連続給湯	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示がでなければ正常です。
E06	給湯側炎（燃焼）検出系統の不具合	*
E07	ファン回転検出系統の不具合	*
E18	器具内温度センサー系統の不具合	*
E19	循環ポンプ呼び水の不足	エア抜きをしてください。(26ページ参照)
E2E E2F	水量サーボの不具合	*
U3H U3L U3P	リモコン系統の不具合	*

(ご注意) *印又は不明な場合はお買い求めの販売店または大阪ガス支社に表示をご連絡ください。

●次のような場合は故障ではありません

こんな場合	理 由
給湯せんで溢りすぎて水になつた	この器具は流量が3.5ℓ/min以下になつたときには消火します。
低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとする、湯温が高くなります。給湯せんで溢りすぎて開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となつて出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い、全く無害なものです。
排気口から白煙が出る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。

故障かな?と思ったら

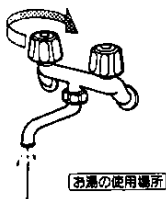
蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない	<ul style="list-style-type: none"> ●即湯運転を行なっていない時…… 器具から蛇口までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。 ●即湯運転を行なっている時…… 「即湯」スイッチを押してから、配管内のお湯の温度が設定温度になるまでの時間は、給湯温度・施工条件により異なりますが、2～5分程度かかります。
出湯停止後もファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約3分間は回転しています。
給湯せんを開けていないのにリモコンの表示画面に AA 燃焼表示が出る	即湯運転を行なっている時は、給湯配管内の温度が下がったら、自動的に暖める保温機能の為、給湯せんを開けていても AA 燃焼表示が出ます。
リモコンの表示画面 (液晶) が乱れている	リモコンをかいた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくと正常にもどります。
表示画面が0.00になっている	停電後、再通電すると表示画面の時計表示が0.00になります。 なお温度表示も変わり(初期状態)ますので、再設定をしてください。

●安全装置が作動したときの処置方法

●点火しなかったり、ご使用中にメインバーナが消火したときは、27、28ページの「故障かな?と思ったら」に従ってください。

また、※印の安全装置が働いた場合には、メインリモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス元せん・給水元せんを閉めてから、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

(1)給湯せんを閉める。

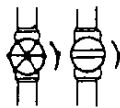


お湯の使用場所

(2)運転スイッチを「切」にする。
(又は電源プラグをコンセントから抜く)



(3)給水元せん・ガス元せんをしめる。



(注) 絶対に使用しないでください。

●安全装置の種類とその働き

■下記の異常時には、自動的に運転を停止します。

- メインバーナの炎が消えた場合 …………… 給湯立消え安全装置
- 空だきした場合 …………… 空だき安全装置 (※)
- 器具の温度が異常に上昇した場合 …………… 過熱防止安全装置 (※)
- 電気回路に漏電が生じた場合 …………… 漏電安全装置 (※)

仕様

商品の呼び		33-990型	33-991型	33-992型	33-993型	33-994型
種類	設置方式	屋外設置式				屋内設置式
	給湯方式	先止め式				
点火方式		電子イグナイターによるダイレクト点火				
水圧	使用水圧	1.0~10kg/cm ²				
	作動水圧	0.1kg/cm ²				
最低作動流量		3.5ℓ/分				
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)		615×470×205	570×580×225	615×470×205	680×470×220	
質量 (本体)		3.2kg	3.4kg	3.2kg	3.3kg	
接続	給水	R $\frac{3}{4}$				
	給湯	R $\frac{3}{4}$				
	給湯 (戻り)	R $\frac{1}{2}$				
ガス	都市ガス用	R $\frac{3}{4}$				
	L P ガス用	R $\frac{1}{2}$				
電気関係	電源	AC100V (60Hz)				
	消費電力	103W	105W	111W	116W	120W
安全装置		空だき安全装置、立消え安全装置、過圧防止安全装置、凍結予防装置 (凍結予防ヒーター、水抜きせん)、漏電安全装置、過熱防止装置				
使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 (最大消費量) (kcal/h)	出湯能力 (能力大) (ℓ/分)				
		上昇温度		25℃	40℃	
都市ガス 13A	59500	32.0	20.0			
L P ガス	4.95kg/h	32.0	20.0			

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

◎出湯能力は計算値です。

◎ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。

商品の呼び		33-985型	33-986型	33-987型	33-988型
種類	設置方式	屋外設置式			屋内設置式
	給湯方式	先止め式			
点火方式		電子イグナイターによるダイレクト点火			
水圧	使用水圧	1.0~10kg/cm			
	作動水圧	0.1kg/cm			
最低作動流量		3.5ℓ/分			
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)		615×470×205			680×470×220
重量(本体)		32kg			33kg
接続	給水	R $\frac{1}{2}$			
	給湯	R $\frac{1}{2}$			
	給湯(戻り)	R $\frac{1}{2}$			
	ガス	都市ガス用	R $\frac{1}{2}$		
L P ガス用		R $\frac{1}{2}$			
電気関係	電源	AC100V(50Hz)			
	消費電力	103W	111W	116W	120W
安全装置		空ガス安全装置、立消え安全装置、過圧防止安全装置、凍結予防装置(凍結予防ヒーター、水抜きせん)、漏電安全装置、過熱防止装置			
使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 (最大消費量) (kcal/h)	出湯能力(能力大) (ℓ/分)			
		上昇温度			
都市ガス 13A	59500	25℃	32.0	40℃	20.0
L P ガス	4,95kg/h	32.0	32.0	20.0	20.0

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

◎出湯能力は計算値です。

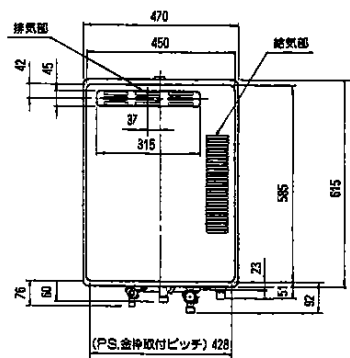
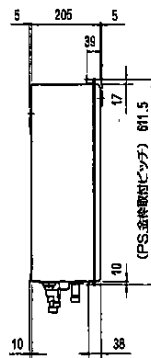
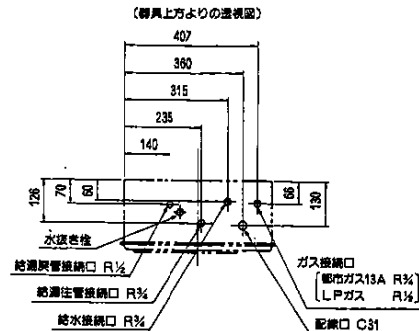
◎ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。

寸法図

●器具本体

●33-990型

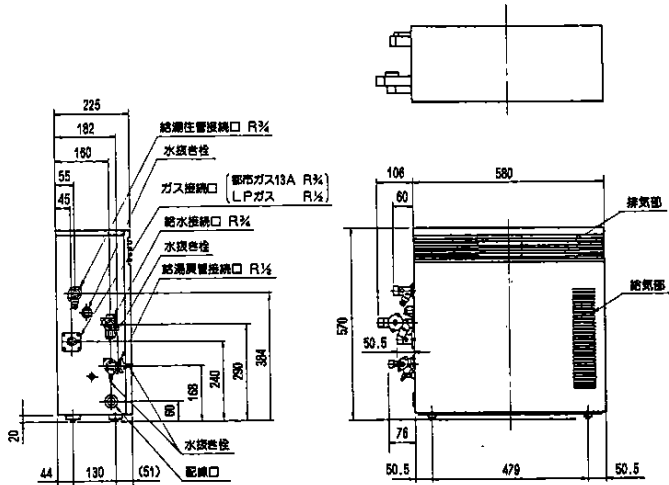
(単位:mm)



寸法図

●33-991型

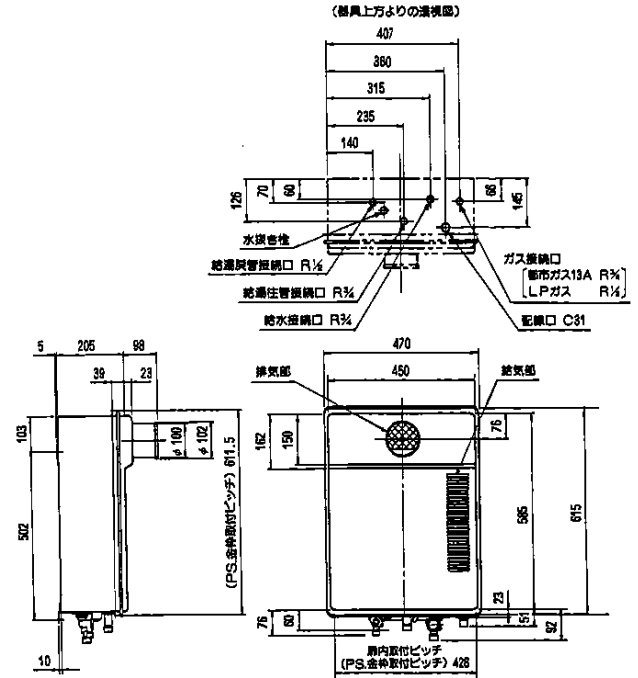
(単位: mm)



寸法図

●33-992型

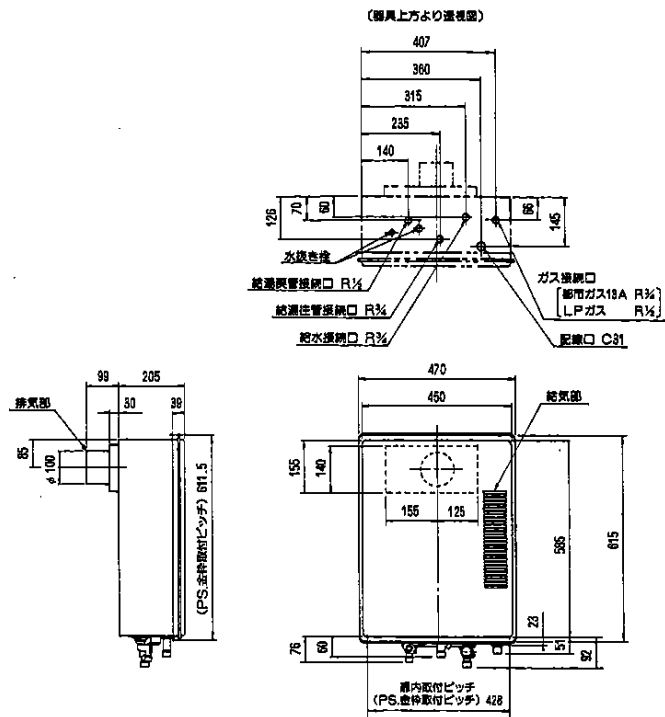
(単位: mm)



寸法図

● 33-993型

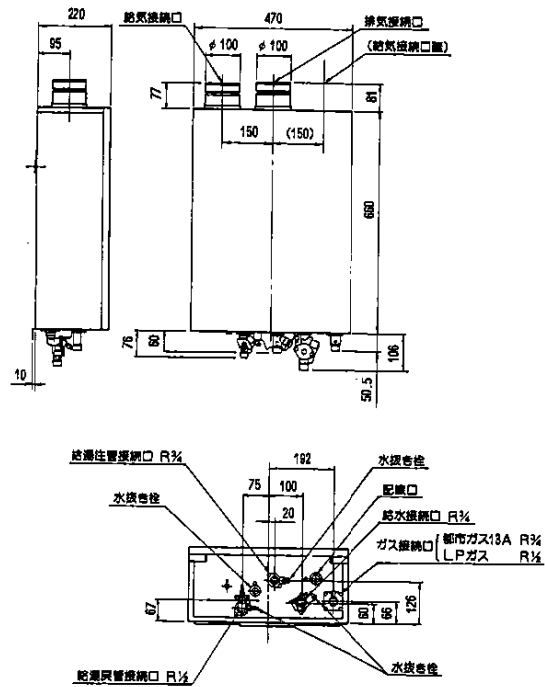
(単位: mm)



寸法図

● 33-994型

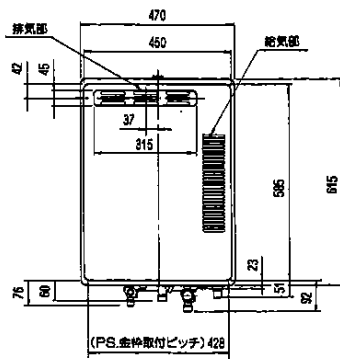
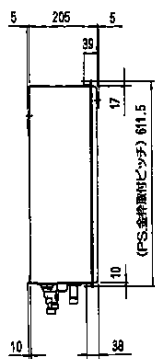
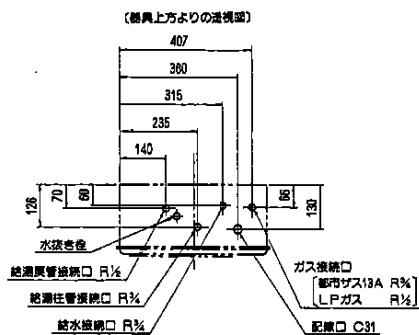
(単位: mm)



寸法図

● 33-985型

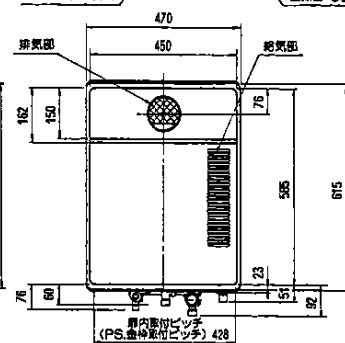
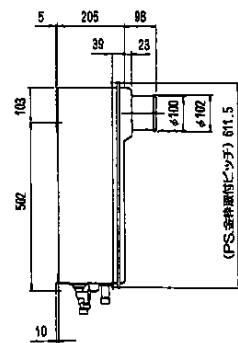
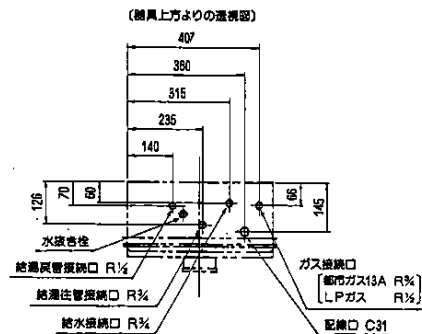
(単位：mm)



寸法図

● 33-986型

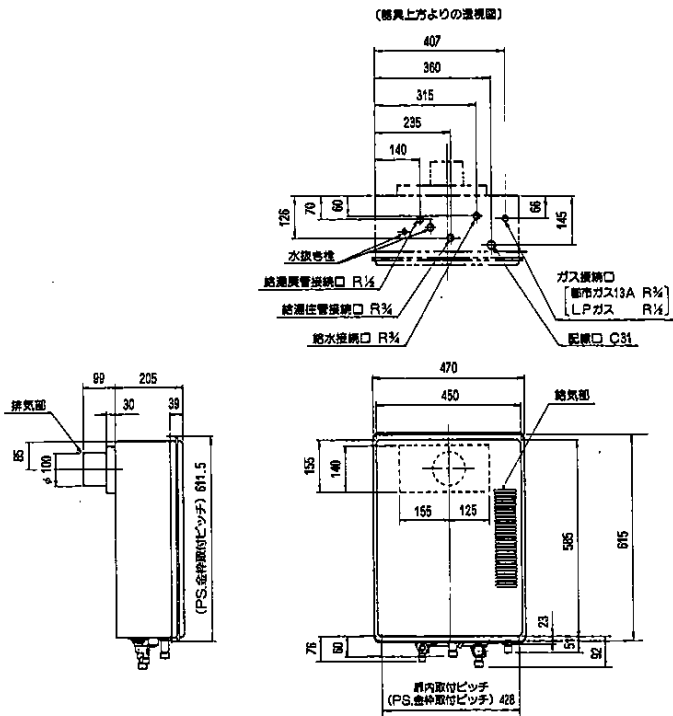
(単位：mm)



寸法図

●33-987型

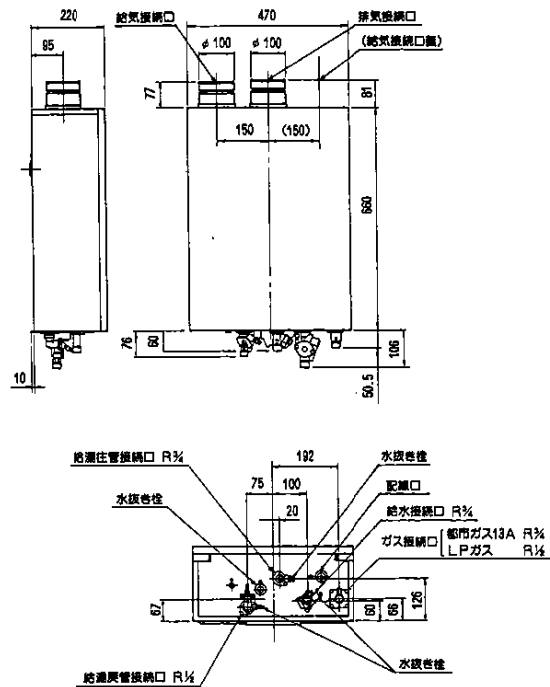
(単位: mm)



寸法図

●33-988型

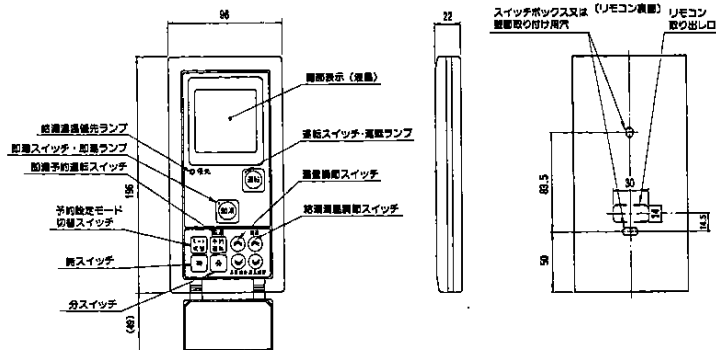
(単位: mm)



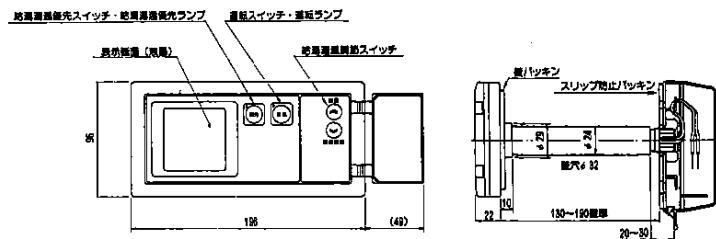
寸法図

●メインリモコン

(単位：mm)



●シャワーリモコン(38-990型・別売品)



保管とアフターサービス

●長期間使用しない場合

●長期間使用しない場合は次の操作をしてください。

- ① ガスの元栓を閉じる。
- ② 給水元栓を閉じる。
- ③ 電源プラグを抜く。
- ④ 器具の水抜きを行なう。(水抜き方法は23、24ページを参照してください。)

●アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- まず「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印等)
 2. 品名……33-990・991・992・993・994・995・996・997・998型
(右のようなラベルを器具の正面下部又は左側面に貼付けてあります)
 3. 現象……できるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日

(例)

(N)33-990(U)

大阪ガス株式会社 (G)

転居される場合

●ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、製品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証について

- このガス湯沸器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガス湯沸器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後10年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。

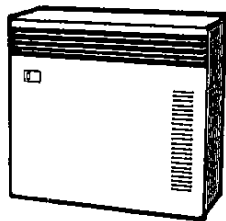
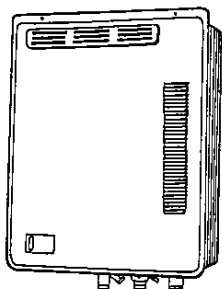
ガス湯沸器

〈瞬間式・セントラルタイプ〉

33-995/996/997/998/999型

型式名 GQ-321W
GQ-321R
GQ-321W-T
GQ-321W-TB
GQ-321W-FF

取扱説明書



ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買い求めの販売店
にお問い合わせください。

特長・機能の紹介

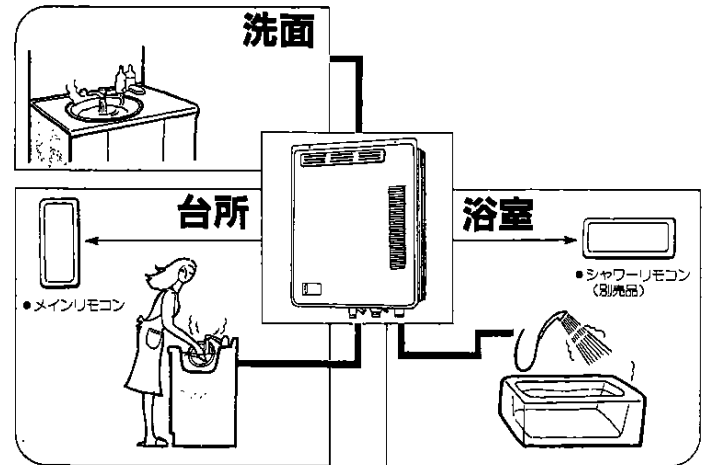
1 給湯能力が大きくシャワー
と他栓の同時使用も快適で
す。



2 給湯の温度や時刻がひと目
でわかるデジタル表示にな
りました。



3 お風呂等への蛇口からの出
湯量をプザーでお知らせし
ます。



ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス湯沸器〈瞬間式〉
をお求めいただき、ありがとうございました。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を
大切に保管してください。

もくじ

●ごあいさつ・もくじ	1
●特長・機能の紹介	2
●必ずお守りください	3
●各部の名まえと扱い方	7
●初めてお使いいただくときは	10
●使用方法	11
●点検・お手入れ	18
●故障かな?と思ったら	20
●仕様	23
●寸法図	24
●保管とアフターサービス	30

必ずお守りください

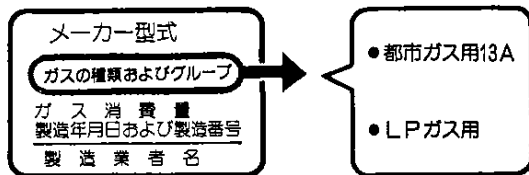
安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

●使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確認してください。

器具本体の正面または側面にはついている銘板（ラベル）に表示してあるガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。

（銘板）



- ガスの種類には都市ガスとLPGガスとがあります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

●使用電源についてのご注意

- 電源の電圧と周波数を確認してください。

この器具はAC100V、60ヘルツ用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

●用途についてのご注意

- 給湯及びシャワー以外の用途には使用しないでください。

●器具設置についてのご注意

- 器具の設置・工事は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

必ずお守りください

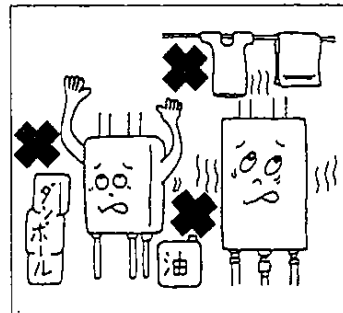
●使用上のご注意

ガス漏れ予防

- 使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中にガスのにおいや、不快なおいがないかときどき確かめてください。

火災予防

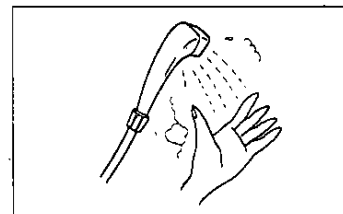
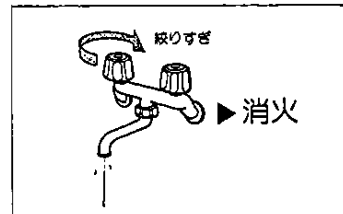
- 器具の上やそばに燃えやすいもの（紙、洗たく物、揮発油など）を絶対においたり近づけたりしないでください。
- 排気口の上にタオル、ふきんなどをのせないでください。
不完全燃焼や異常過熱の原因になります。



出湯についてのご注意

- 湯量を絞りすぎますと、消火しお湯になりません。
- シャワーを使用されるときは、手で湯温を確認してからお使いください。
- 台所と浴室などで同時に使用しますと、湯量が少なくなったり、湯温が変化することがあります。

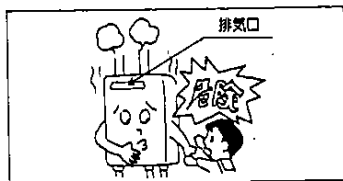
※太陽熱温水器と接続した場合、太陽熱温水器の湯温が高い時などは器具の設定湯温の表示温度と多少異なる場合がありますので注意してください。



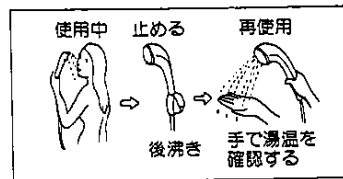
必ずお守りください

やけどのご注意

- ご使用中および使用後しばらくは、器具本体と排気口とその周辺は熱くなりますので、手をふれたりしないでください。特に、小さなお子様がいる家庭はご注意ください。

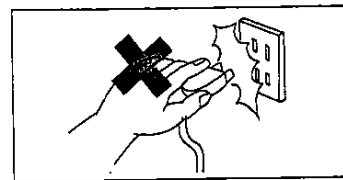


- シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは器具の後沸きによって一瞬熱い湯がでることがありますので、ご注意ください。



ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止してガス元せんを閉じ、お買い求めの販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。
(絶対に使用しないでください)
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど、しないでください。



凍結についてのご注意

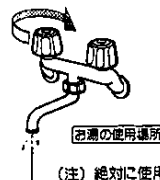
- 冬期には器具内の水が凍って器具が破損することがあります。凍結のおそれのある期間は16ページの「凍結予防方法」にしたがって処置をしてください。

必ずお守りください

異常時の処置

- 異常燃焼、臭気、異常音などを感じたときや、地震、火災のときは、あわてず次の処置をし、お買い求めの販売店またはお近くの大阪ガス支社に連絡してください。

(1)給湯せんをしめる。

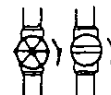


(注) 絶対に使用しないでください。

(2)運転スイッチを「切」にする。
(又は電源プラグをコンセントから抜く)

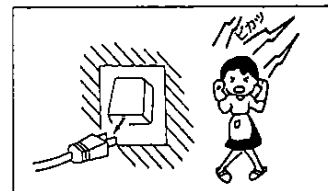


(3)給水元せん・ガス元せんをしめる。



雷雨時のご注意

- 近くで雷の音が聞えてきたときは、落雷時の電子部品の破損を防止するため、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。
(電源コードが埋込まれている場合は、元のブレーカで切ってください)
- 雷が過ぎかかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



日常の点検・手入れ

- 日常の点検、手入れをしてください。(詳しくは18ページをごらんください)
- 故障又は破損したと思われるときは使用しないでください。このとき、ご自分で修理なさらずお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

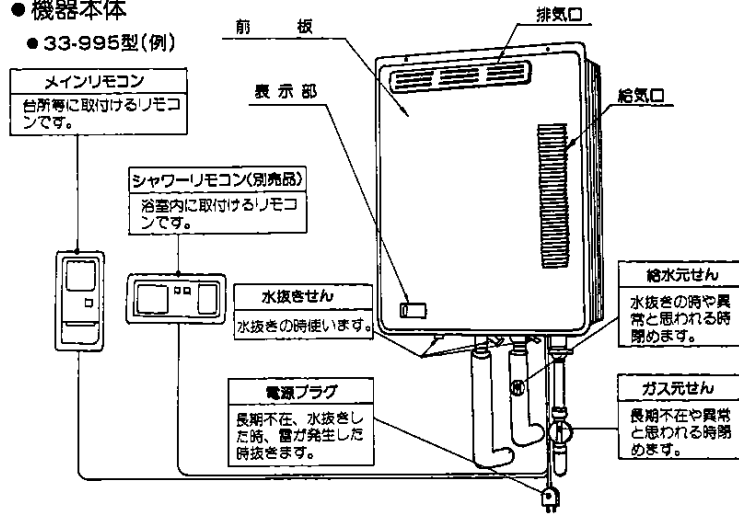
飲用にお使いのとき

- 器具内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

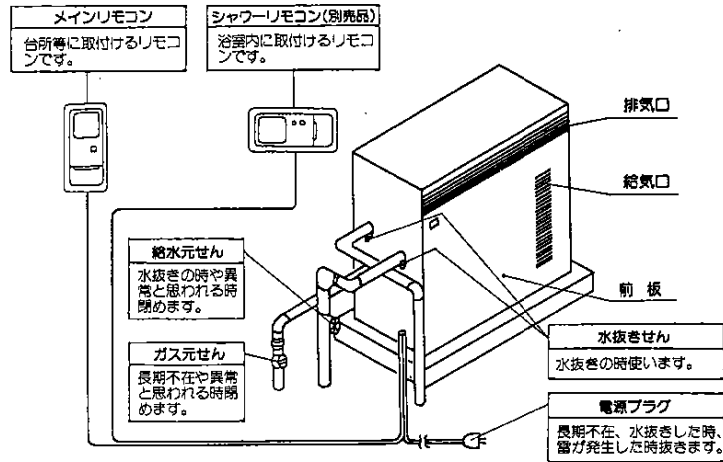
各部の名まえと扱いかた

● 機器本体

● 33-995型(例)



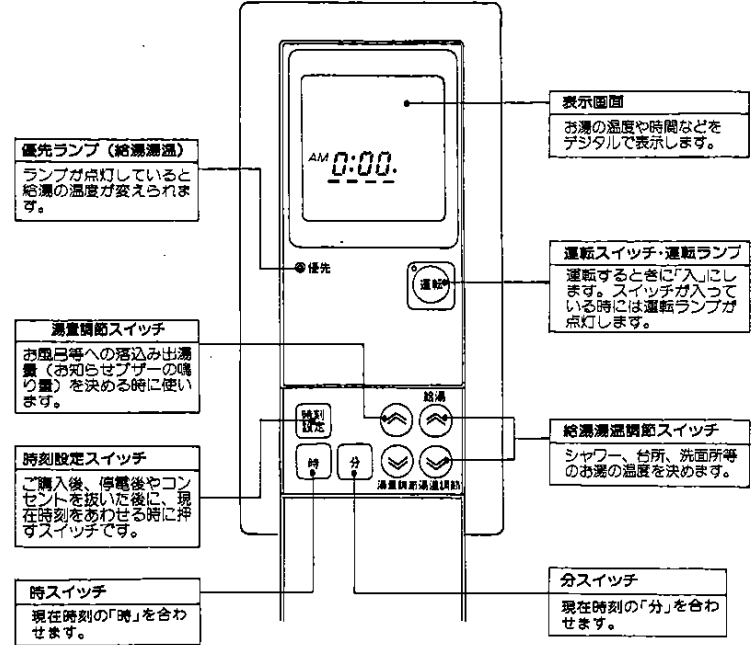
● 33-996型



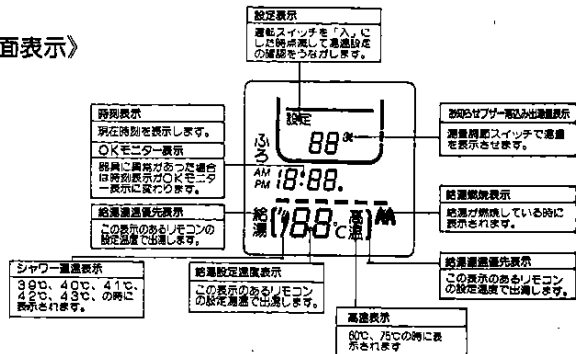
各部の名まえと扱いかた

● メインリモコン

(台所などに取付けるリモコン)

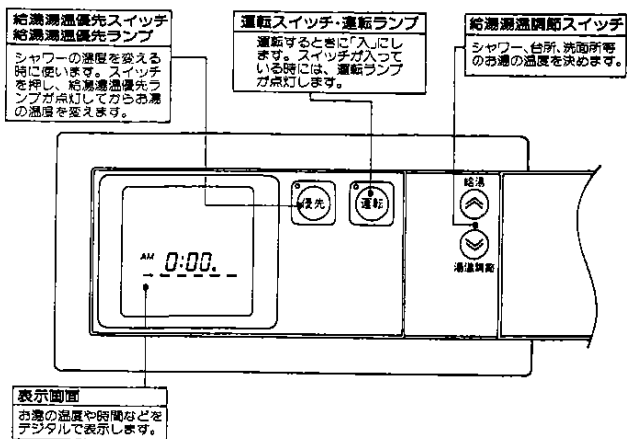


《画面表示》



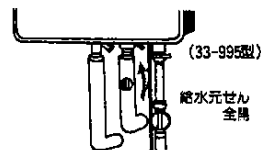
●上記画面表示は説明のため、すべて表示したものです。実際の運転のときは該当部分が表示されます。

●シャワーリモコン 〈お風呂に取り付けるリモコン〉(別売品)

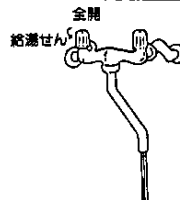


初めてお使いいただくときは…

1 給水元せんを全開にします



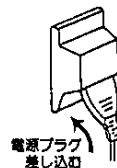
2 給湯せんを開け、水の出ることを確認してから閉めます



3 ガス元せんを全開にします



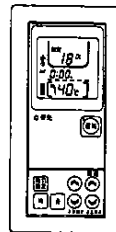
4 電源プラグ(器具の周辺にあります)をコンセントに差し込みます



5 「運転」スイッチを押し「入」状態にします

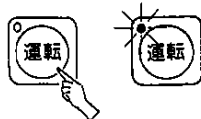
- 運転ランプが点灯します。
- 表示画面は図のように表示します。

電源投入時には、お湯の温度は40℃に設定してあります。



使用方法・給湯・シャワー

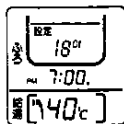
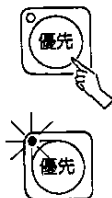
1 運転ランプが点灯していることを確かめます



●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

2 給湯温度調節スイッチを押して温度を調節します

●電源投入時は「40℃」になっています。



★シャワーリモコン（別売）でシャワーの温度を変える場合は、給湯温度優先ランプの点灯を確認してください。給湯温度優先ランプが点灯していない場合は、給湯温度優先スイッチを押し、給湯温度優先ランプの点灯を確認してから、温度設定してください。

★メインリモコンとシャワーリモコンで温度設定が異なっていると、どちらのリモコンで運転スイッチを入れるかによって出てくるお湯の温度が変わります。

- たとえばメインリモコンで、60℃に設定するとリモコンの画面は右のようになり、約60℃のお湯が出てきます。
- 次に、シャワーリモコンで42℃に設定すると、画面は右のように変わり、約42℃のお湯が出てきます。
- この状態で運転スイッチを「切」にして、次にご使用になる時

(メインリモコン)	(シャワーリモコン)
給湯 [60℃高]	給湯 60℃高
給湯調節 ④	給湯調節 ④
給湯 [42℃]	給湯 [42℃]

4. メインリモコンの運転スイッチを「入」にした場合の給湯温度は

シャワーリモコンの運転スイッチを「入」にした場合の給湯温度は

(メインリモコン) (シャワーリモコン)



給湯 [60℃高]

給湯 60℃高



給湯 [42℃]

給湯 [42℃]



●この場合、シャワーを浴びると危険です。
●1.で75℃に設定していた場合も60℃に強制的に切り替わります。

使用方法・給湯・シャワー



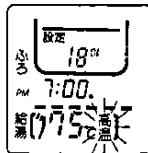
●温度の調節は38～46℃まで一度押すと1℃ずつそれ以上は50℃、60℃、75℃の表示ができます。温度表示は目安です。

あとはシャワーなどをお使いになると、設定した温度のお湯が出ます。

★シャワーの温度はこのスイッチで決まります。リモコンの表示画面の「給湯」側に、設定した温度が表示されます。シャワー運転時、38℃～43℃には「マーク」が出ます。



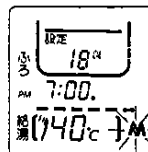
60℃、75℃の時は「高温」という文字が点滅して注意を促します。
(シャワー使用中湯温を変えるとやけど等) 非常に危険です。



3 給湯せんを開けます

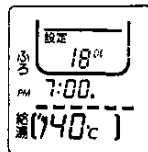
●画面の給湯部に「開」が表示され、お湯が出ます。

- 使い始めは給湯配管内の水が流れ出すまでしばらくお湯が出ません。
- 給湯せんを2ヶ所以上で同時使用されますとゆるくなったり湯量が少なくなることがあります。
- ご使用後すぐに、再度お使いになるときは湯温が不安定になることがあります。シャワーで使用する時は手で湯温を確認してからご使用ください。



4 給湯せんを閉めます

●バーナが消火し、画面の給湯部の「閉」が消えます。



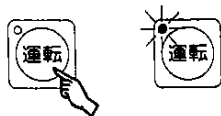
ご注意

- 水圧などにより出湯量が少なくなる場合があります。
- 停電後または、電源プラグを抜き差ししたあとは温度設定は「40℃」に戻ります。

●湯量調節のしかた

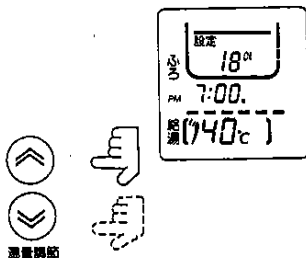
- メインリモコンの湯量調節スイッチは主にお風呂への落としこみ時に使用でき、落としこみ出湯量を設定し、給湯せん（蛇口）を開ければ、あとは設定量になるとブザーでお知らせします。ブザーが鳴ると給湯せん（蛇口）を開けてください。

1 運転ランプが点灯していることを確かめます



- 運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

2 お風呂等の落としこみ出湯量（お知らせブザーの鳴る湯量）を調節します



- メインリモコンのふたを開けて湯量調節スイッチで落としこみ出湯量（お知らせブザーの鳴る湯量）を決めます。
- 湯量設定は、40-80-120-140-160-180-200-220-250-300-350-400-500-700-800-890 ♪ で変化します。（890 ♪ の表示の場合は、ブザーは鳴りません）
- 湯量調節スイッチを押すと最初 180 ♪ が表示されます。（約5秒間表示します）
- 設定した湯量を確認したい場合は湯量調節スイッチを押すと5秒間表示され、確認ができます。

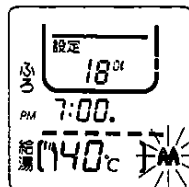
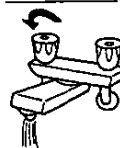
注意

★給湯せん（蛇口）を開ける前には必ず設定湯量の確認（変更したい時は変更する）をしてから、給湯せん（蛇口）を開けてください。

★給湯・シャワー使用中は湯量調節をしないでください。使用中に調節しますと表示はかわりませんが設定湯量はわかりません。

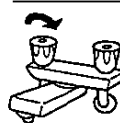
3 お風呂等への落としこみ用の給湯せん（蛇口）を開けます

給湯せんをあける



4 ブザーが鳴ると給湯せん（蛇口）を閉めます

給湯せんをしめる



★出湯量は、完了をお知らせするだけです。ブザーが鳴れば給湯せん（蛇口）を閉めてください。

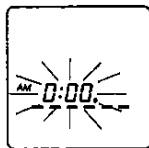
注意

★お風呂等へ落としこみ中に台所等で使用しますと、お風呂の出湯量（お知らせブザーの鳴る湯量）が台所等で使用した分だけ少なくなります。

使用方法・時刻設定

- ★停電後は0:00の表示に戻りますので再度時計を合わせる必要があります。
- メインリモコンのふたを開けて操作します。

1 時刻設定スイッチを押します



- スイッチを押すと、画面の時刻表示が点滅します。

2 時 分スイッチで、現在時刻を合わせます



- 時分スイッチを押しながら、現在時刻を画面に表示します。
押し続けると、連続的に数字が変わりますのでご注意ください。

★AM (午前) とPM (午後) を間違えないように！

3 時刻設定スイッチを再度押します (点滅が止まります)

4 時刻合わせができました



- 時分表示は、あわせてから約10秒後、自動的に点滅は止まります。

使用方法・凍結予防方法

冬期は給水・給湯配管の水が凍結し破損事故が起ることがあります。このような事故を防止するため、次のような処置をお取りください。

●凍結予防ヒーターによる方法

- この器具は、外気温がさがってくると自動的に凍結予防ヒーターが器具内を保温します。
- この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりますので、ご注意ください。
- ※配管部分の凍結まで予防できませんので、必ず保温材を巻きつけてください。

●通水による方法

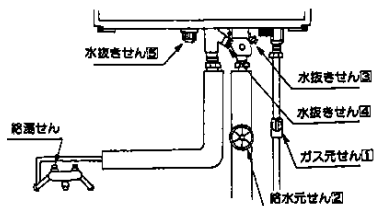
- この場合は器具本体だけでなく、給水給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。
- ①運転スイッチを「切」にし、ガスの元せんをしめる。(電源プラグは抜かないでください)
- ②給湯せんをあげ1分間に約200cc以上(牛乳ビン1本ぐらい)(特に寒い日は多目)を流してください。
- ※流量が不安定なことがありますので、急のため30分ぐらい後にもう一度流量をご確認してください。

●器具内の水を抜く方法

入居前や長期不在の場合は必ず行なってください。また外気温が極端に低くなる場合もこの方法をおとりください。

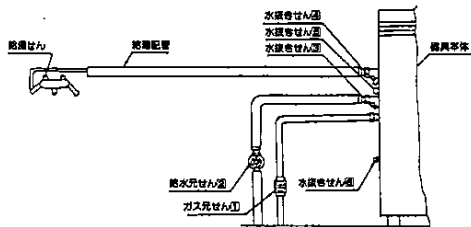
- 33・995・997・998・999型の場合
- ①室内側のリモコンの運転スイッチを押して、運転ランプの点灯を確認してください。
- ②ガスの元せん図をしめてください。
- ③給湯せんをあげ、1分間程度そのままにしたのち給湯せんをしめてください。
(この時、リモコンの画面にOKモニターE08が点滅しますがそのままにしてください)
- ④電源プラグを抜いてください。
- ⑤給水元せん図をしめてください。
- ⑥すべての給湯せんを全閉にしてください。
- ⑦水抜きせん図を空にまわしてあげてください。
- ⑧水抜きせん図を空にまわして完全にはずしてください。

- 以上の操作で器具内の水は排水されますので、水抜きせんより水が出ることを確認し、次にお使いになるまでそのままにおいてください。
- 再度使用されるときは、水抜きせん回し回し、およびすべての給湯せんをしめ、給水元せん回しをあげすべての給湯せんから水が出ることを確認してからご使用ください。



ご注意

- 水抜きせんを左にまわしてあげる場合、水抜きせんから水が出ますので容器等で水を受けてください。特に集合住宅の片側下設置やパイプシャフト（ガス・水道メーターおよび配管）内設置などの場合は必ず行なってください。
- 33-996型の場合
 - ①室内側のリモコンの運転スイッチを押して、運転ランプの点灯を確認してください。
 - ②ガスの元せん回しをしめてください。
 - ③給湯せんをあげ、1分程度そのままにしたのち給湯せんをしめてください。（この時、リモコンの画面にOKモニターE06が点滅しますがそのままにしてください。）
 - ④電源プラグを抜いてください。
 - ⑤給水元せん回しをしめてください。
 - ⑥すべての給湯せんを全開にしてください。
 - ⑦水抜きせん回し回しを左にまわしてあげてください。この時回しは完全にはずしてください。
- 以上の操作で器具内の水は排水されますので、水抜きせんより水が出ることを確認し、次にお使いになるまでそのままにおいてください。
- 再度使用されるときは、水抜きせん回し回し、およびすべての給湯せんをしめ、給水元せん回しをあげすべての給湯せんから水が出ることを確認してからご使用ください。



ご注意

※現場施工の状況により、「凍結防止ヒーターによる方法」や「器具内の水を抜く方法」では、配管部分の凍結まで予防できない場合がありますので、必ず保温材を巻くなどの処置をしてください。

点検・お手入れ

●点検・手入れの際のご注意

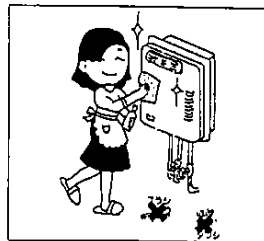
- 器具を安全、快適に、ご使用いただくために日常の点検・手入れを必ず行なってください。
- 点検・手入れの際は、運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行なってください。
- 器具及びリモコンはフタを開けないでください。（故障の原因になりますので絶対に分解しないでください）

●点検

- 器具の上や近くに紙、プラスチック、紙類など燃えやすいものを置いていませんか？
- 排気口や給気口をふさいでいませんか？

●お手入れ

- 外装の掃除
やわらかい布に中性洗剤を付けて、軽く拭いてください。
（タワシやブラシなどでこすらないよう注意してください）

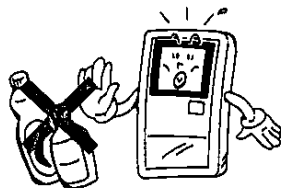


●リモコンの掃除

★リモコンの表面が汚れた時は、十分水を絞った布で拭いてください。(かわいい布で拭いた場合、液晶部が乱れることがあります。故障ではありません) 放置しておきますともこの状態に戻ります。



★リモコンの掃除にはベンジンや油断系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。



点検お手入れ後の確認

●点検・お手入れの後は運転スイッチを「入」にして給湯せんを開いて器具が正常に作動しているか確認してください。
万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

定期点検のおすすめ

●器具のご使用に支障がなくても、2～3年に1回ぐらいバーナや各部の作動が正常かどうか定期点検をするのが、安全で長期間使用いただくための“ひけつ”です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

ご使用中に普段と違った状態になったときや、不具合が生じたときは下記の処置を行ない、それでも直らないときは、ただちに使用を中止してお買い求めの販売店または、大阪ガス支社へ連絡してください。

現象	原因	電源プラグがはずれている	ガス元栓の閉き不十分	給湯元栓の閉き不十分	配管内に空気が残っている	水ストレーナの詰まり	断水している	凍結している	給気口・バーナ炎口・熱交換器・ノズルの目づまり	安全装置が作動	電気器具の故障	停電	シャワーリモコンの優先スイッチの「入」切が適切でない	処置方法	お書き込み	販売店または大阪ガス支社
		○	○											プラグをコンセントに差し込む	*	
			○	○	○									ガス元栓を全開にする	*	
				○	○									給湯元栓を全開にする	*	
			○	○										点火操作を繰り返す	*	
			○	○										詰まりを除去する	*	
							○							給湯使用をいったん中止する	*	
								○						解凍するまで使用を中止する	*	
									○					点検を依頼する		*
										○				点検を依頼する (時々作動する場合)		*
											○			点検を依頼する		*
			○	○										再通電するまで待つ		*
														シャワーリモコンの優先スイッチの「入」切を正しく戻し、運転調節スイッチで好みの温度にする		*

処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

●OKモニターの表示をお調べください。

この器具は60分以上連続給湯すると、燃焼が停止し、OKモニター「E05」を表示します。この時は、いったん運転スイッチを切り、数秒待った後、再び運転スイッチを「入」にします。

表示	内容	対処
E01	給湯入水温度センサー系統の不具合	*
E02	給湯出湯温度センサー系統の不具合	*
E03	給湯側炎(燃焼)検出系統の不具合	*
E05	給湯60分以上連続燃焼	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示がでなければ正常です。
E06	給湯側炎(燃焼)検出系統の不具合	*
E07	ファン回転検出系統の不具合	*
E18	器具内温度センサー系統の不具合	*
E2E	水漏サーボの不具合	*
E2F	水漏サーボの不具合	*
U3H		
U3L	リモコン系統の不具合	*
U3P		

(ご注意) *印又は不明な場合はお買い求めの販売店または大阪ガス支社に表示をご連絡ください。

●次のような場合は故障ではありません

こんな場合	説明
給湯せんで絞りすぎて水になった	この器具は流水量が3.5ℓ/min以下になつたときに消火します。
低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとする、湯温が高くなります。給湯せんでもつと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い全く無害なものです。
排気口から白煙が出る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない	器具から蛇口までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
出湯停止後もファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約3分間は回転しています。
表示画面(液晶)が乱れている	リモコンをカワイい布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくと正常にもどります。
表示画面が0:00になっている	停電後再通電すると表示画面の時計表示が0:00になります。なお、湯量表示も変わります(初期状態)ので、再度設定をしてください。

●安全装置が作動したときの処置方法

●点火しなかつたり、ご使用中にメーンバーナが消火したときは、20、21ページの「故障かな?と思ったら」に従ってください。
また、*印の安全装置が働いた場合には、メーン/リモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス元せん・給水元せんを閉めてから、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

(1)給湯せんで開ける。



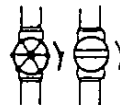
お湯の使用場所

(注) 絶対に使用しないでください。

(2)運転スイッチを「切」にする。
(又は電源プラグをコンセントから抜く)



(3)給水元せん・ガス元せんをしめる。



●安全装置の種類とその働き

■下記の異常時には、自動的に運転を停止します。

- メーンバーナの炎が消えた場合 立消え安全装置
- 空だきした場合 空だき安全装置 (*)
- 器具の温度が異常に上昇した場合 過熱防止安全装置 (*)
- 電気回路に漏電が生じた場合 漏電安全装置 (*)

仕様

商品の呼び		33-995型	33-998型	33-997型	33-998型	33-999型
種類	設置方式	屋外設置式				屋内設置式
	結露方式	先止め式				
点火方式		電子イグナイターによるダイレクト点火				
水圧	使用水圧	1.0~10kg/cm ²				
	作動水圧	0.1kg/cm ²				
最低作動流量		3.5ℓ/分				
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)		615×470×205	570×580×225	615×470×205	680×470×220	
重量(本体)		30kg	32kg	30kg	31kg	
接続	給水	R $\frac{3}{4}$				
	給湯	R $\frac{3}{4}$				
接続	ガス	R $\frac{3}{4}$				
		都市ガス用	R $\frac{3}{4}$			L P ガス用
電気関係	電源	AC100V(60Hz)				
	消費電力	62W	62W	70W	75W	80W
安全装置		空だき安全装置、立消え安全装置、過圧防止安全装置、凍結予防装置(凍結予防ヒーター、水抜きせん)、漏電安全装置、過熱防止装置				
使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 (最大消費量) (kcal/h)	出湯能力(能力大) (ℓ/分)				
		上昇温度				
都市ガス 13A	59500	25℃	40℃	32.0	20.0	
L P ガス	4.95kg/h	32.0	20.0			

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

◎出湯能力は計算値です。

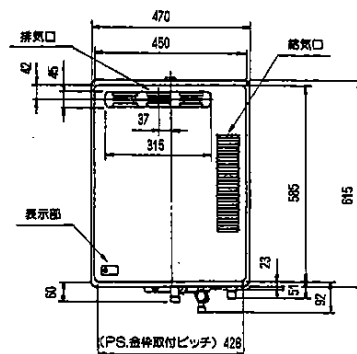
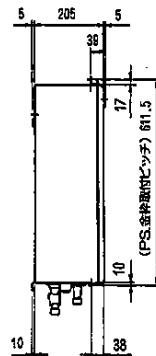
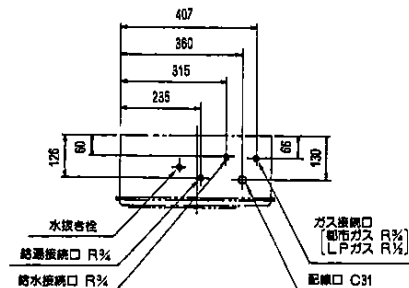
◎ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。

寸法図

(単位：mm)

●器具本体

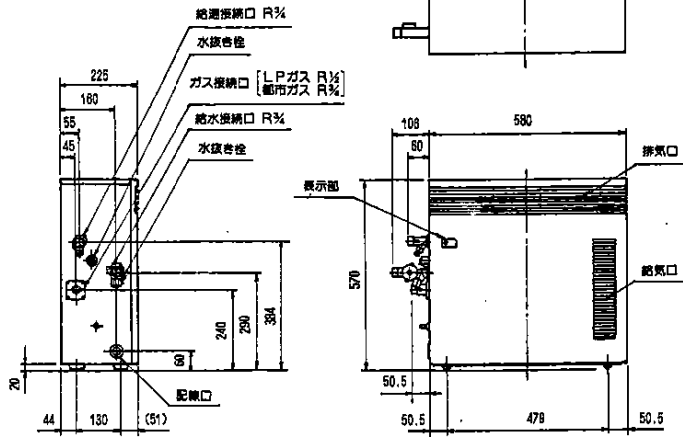
●33-995型



寸法図

●33-996型

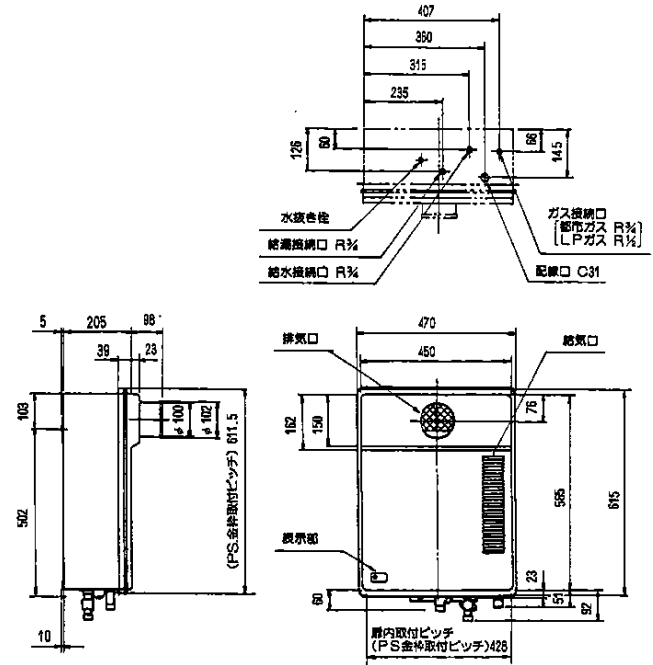
(単位: mm)



寸法図

●33-997型

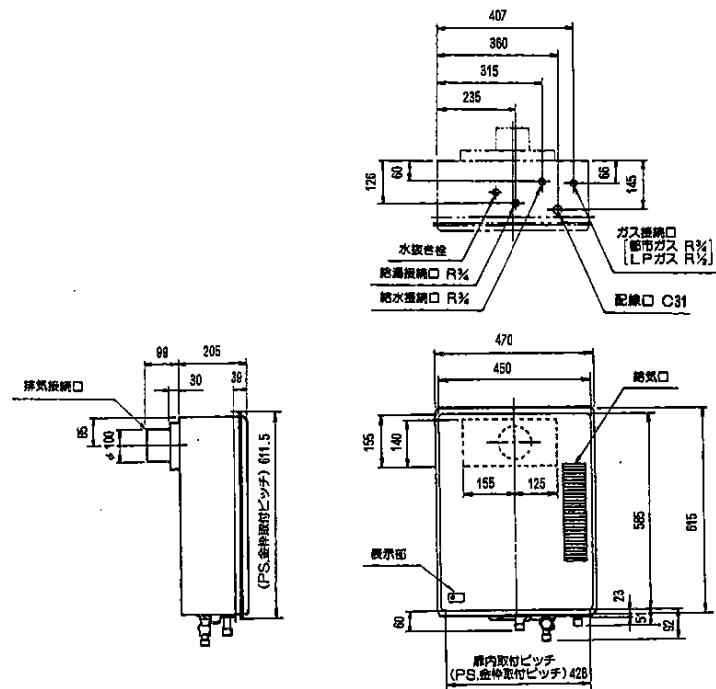
(単位: mm)



寸法図

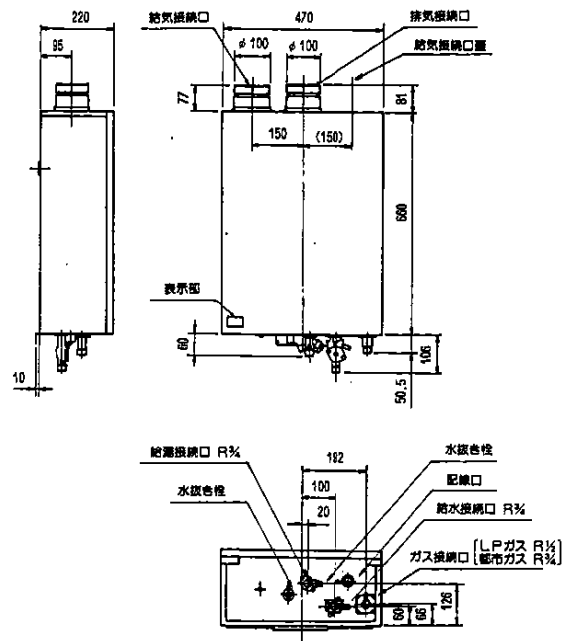
●33-998型

(単位: mm)



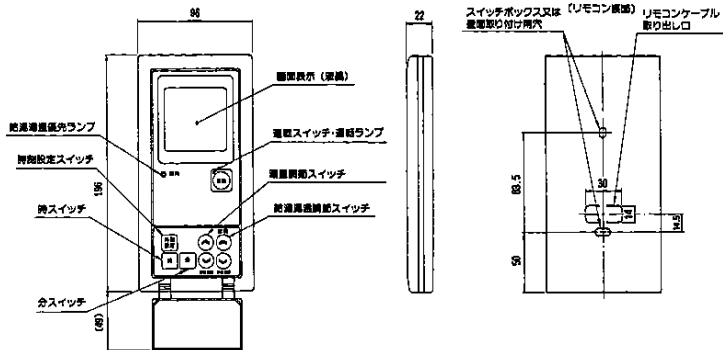
寸法図

●33-999型

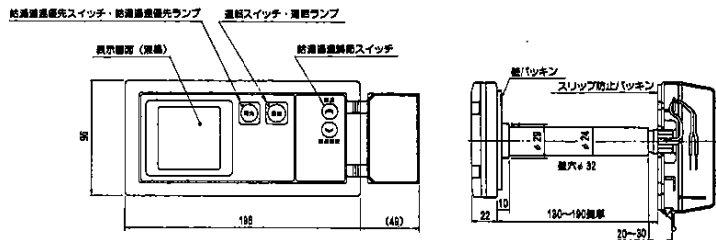


●メインリモコン

(単位：mm)



●シャワーリモコン(38-990型・別売品)



保管とアフターサービス

●長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1)ガスの元せいを閉じる。
 - (2)給水元せいを閉じる。
 - (3)電源プラグを抜く。
 - (4)器具の水抜きを行なう。(水抜き方法は16、17ページを参照してください)

●アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- まず「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または大阪ガス社にご連絡ください。
- アフターサービスを申し付けるときは、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・通順(付近の目印等)
 2. 品名……33-996・33-998・33-997・33-998・33-999型
(右のようなラベルを器具の正面下部又は左側面に貼付けてあります)
 3. 現象……できるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日

(例)

(N)33-995(U)
大阪ガス株式会社 03

転居される場合

- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、配管の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に必要な費用は保証期間内でも有料となります。

保証について

- このガス湯沸器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガス湯沸器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、取扱説明書とともに大切に保管してください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後10年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。